

## I 事業計画

### 1 基本方針と事業

#### (1) 基本方針

平成27年度は一般財団法人から公益財団法人に移行し、公益性と透明性を重視し、食育事業の充実、安心して安全な給食の提供に努めてまいりました。また平成27年9月に開設した東部学校給食センターにおいては、円滑な業務の遂行をしてまいりました。

平成28年度におきましては、協会の事業目的である食育事業の更なる事業の推進、安心して安全な給食の提供に努めてまいります。

#### (2) 事業

##### ア 食育に関する普及啓発

- ・ホームページによる地産地消の取組への普及啓発
- ・給食戦隊ツクルンジャーによる食育の普及啓発
- ・小学校、中学校等のセンター見学による食育の普及啓発
- ・食育メッセなど市主催のイベントへの参画による食育の普及啓発

##### イ 給食を機会とした食育推進事業の充実

- ・親子料理教室の開催
- ・父と子の料理教室の参画
- ・市民への講演会及び給食試食会の開催による学校給食の普及活動
- ・職場体験
- ・調理員による学校訪問

##### ウ 給食調理に関すること

- ・食中毒を予防するため、ドライ運用の推進など二次汚染防止策の徹底
- ・安全な給食を提供するため異物混入防止対策・数量不足対策の徹底
- ・安全衛生委員会による危険予知訓練の推進
- ・職員の健康管理（細菌検査等）の徹底

##### エ 物資調達に関すること

- ・安全な物資調達のため品質規格、産地生産履歴等の情報収集
- ・地産地消の推進（地元産の物資納入の推進）
- ・物資納入業者等に対する衛生管理の啓発及び指導の推進

## 2 事業概要

### (1) 食育に関する普及啓発事業

ホームページ、給食戦隊ツクルンジャー及び学校給食センター見学などにより食育の普及、啓発を行う。

#### ア ホームページによる地産地消の取組への普及啓発

協会ホームページにて、学校給食で使用している岡崎産の野菜などを掲載し、地産地消の取組への普及啓発を行う。

#### イ 給食戦隊ツクルンジャーによる食育の普及啓発

協会職員が自ら子どもたちに親しみやすいキャラクター、給食戦隊ツクルンジャーに扮し、市の企画する食育キャンペーンなどに劇を通じて衛生管理、食生活の重要性など食育の普及啓発を行う。

#### ウ 学校給食センター見学による食育の普及啓発

小学校及び中学校等による学校給食センターの施設見学や夏休みに行う給食センター探検隊の事業を通じて、学校給食の普及啓発を行う。

#### エ 市主催のイベント等への参画による食育の普及啓発

食育メッセなど市主催のイベント等へ参画し、食育の展示、学校給食の献立提供等を行い、学校給食の現状や重要性の理解を深める。

### (2) 給食を機会とした食育推進事業の充実

親子料理教室、給食試食会の開催及び職場体験の受け入れ、調理員の学校訪問を通じて給食を機会とした食育推進を充実し、積極的に事業を行う。

#### ア 親子料理教室の開催

市保健所との協働事業として、公募し抽選で選ばれた親子に学校給食の献立を調理していただき、食育における意識向上を図る。

#### イ 父と子の料理教室

市文化活動推進課（男女共同参画班）との協働事業として、公募し抽選で選ばれた父と子に学校給食の献立を調理していただき、食育における意識向上を図る。

イ 講演会及び給食試食会の開催

児童生徒の保護者等や来年度就学予定の保護者等に給食センターについて講演会、見学及び給食の試食を行い、給食の現状や重要性について理解を深めるとともに家庭と学校給食が連携して子どもの食育を推進する。

ウ 職場体験

市内中学生を対象に給食調理場において、実際に調理員と共に調理を体験することで、給食への理解と食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深める。

エ 調理員学校訪問

給食を調理する調理員が、学校給食の場において子どもたちと、直接触れ合い、食に関する情報、給食が届くまでの工程等について説明することにより、学校給食を作る調理員としての責任を再確認し「安心・安全な給食」の提供に努める。

(3) 給食調理に関すること

ア 東部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
男川	21	648	美川	17	588
美合	14	406	竜海	27	990
緑丘	20	625	東海	17	567
三島	13	386	河合	4	80
竜美丘	28	950	竜南	18	586
竜谷	8	152	甲山	23	833
藤川	13	307	額田	8	254
山中	13	269	みあい特別支援	8	295
本宿	14	375	センター	2	62
生平	7	77			
秦梨	7	70			
上地	25	802			
小豆坂	21	610			
豊富	9	256			
根石	26	866			
夏山	2	39			
宮崎	7	53			
形埜	7	67			
下山	2	31			
みあい特別支援	4	101			
計	261	7,090	計	124	4,255

計 27校 385組 11,345食

イ 北部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
連尺	14	454	葵	21	734
広幡	20	637	常磐	9	225
井田	34	1,203	岩津	14	435
愛宕	8	187	新香山	14	443
常磐南	7	115	北	19	712
常磐東	7	61	センター	2	50
常磐	15	377			
恵田	7	78			
奥殿	7	157			
細川	27	876			
岩津	19	612			
大樹寺	21	698			
大門	26	833			
計	212	6,288	計	79	2,599

計 18校 291組 8,887食

ウ 西部学校給食センター

幼稚園			小学校			中学校		
園名	組数	食数	校名	組数	食数	校名	組数	食数
梅園	8	190	梅園	24	818	城北	17	576
広幡	8	195	六名	26	818	矢作	23	798
矢作	7	170	矢作東	20	676	矢作北	26	913
			矢作北	25	836	センター	2	40
			矢作西	14	394			
			矢作南	27	892			
			城南	15	410			
			北野	19	598			
計	23	555	計	170	5,442	計	68	2,327

計 14 校園 261 組 8,324 食

エ 南部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
羽根	22	714	福岡	15	486
岡崎	21	678	六ツ美	17	581
福岡	22	672	六ツ美北	24	876
六ツ美中	13	335	南	15	458
六ツ美北	23	751	翔南	17	567
六ツ美南	23	766	センター	2	41
六ツ美西	25	777			
計	149	4,693	計	90	3,009

計 12校 239組 7,702食

合計 71校園 1,176組 36,258食

(4) 物資調達に関すること

学校給食実施数

区分	学校（園）	人数
幼稚園	3 園	555 人
小学校	47 校	23,412 人
中学校	20 校	11,895 人
みあい特別支援	1 校	396 人
計	71 校園	36,258 人

※教職員等を含む

給食物資（主食及び副食）の取扱高

区分		児童、生徒 園児数等	給食実施 予定日数	予定年間購入額
幼稚園		555 人	162 日	17,284 千円
小学校		23,412 人	190 日	1,053,806 千円
中学校		11,895 人	189 日	584,641 千円
みあい特別支援	小学部	101 人	184 日	4,473 千円
	中学部	295 人	183 日	14,277 千円
保存食用物資				803 千円
合 計				1,675,284 千円

(5) 岡崎市立額田中学校寄宿舍の夕食調理について

岡崎市立額田中学校寄宿舍の夕食調理は、平成27年9月より業務を受託しております。

常に生徒に喜んでいただける献立作成をし、安心して安全な夕食の提供に努めてまいります。

夕食調理物資の取扱高

区分	生徒数等	夕食実施 予定日数	予定年間購入額
額田中学校	81人	126日	5,308千円

(6) 組織について

役員等

理事長	1名	副理事長	1名
常務理事	1名	理事	3名
監事	2名		
評議員	6名		

職員構成

(H28. 4. 1)

区 分		東部	北部	西部	南部	額田中寄宿舍	合計
正 規	事務職員	8	1	1	1		11
	業務職員Ⅰ	5	5	4	4		18
	業務職員Ⅱ	12	9	10	9		40
	計	25	16	14	14		69
再 雇 用	事務職員			1			1
	業務職員Ⅱ		1		1		2
	計		1	1	1		3
嘱 託	事務職員	1	1		1		3
	栄養士	3	1				4
	業務職員Ⅰ	2	2	3	3		10
	計	6	4	3	4		17
臨 時	栄養士			1	1		2
	業務職員Ⅱ	87	58	38	32	4	219
	計	87	58	39	33	4	221
合 計		118	79	57	52	4	310

[配膳員 (臨時職員) ]

区 分	人 数
小学校	113
中学校	47